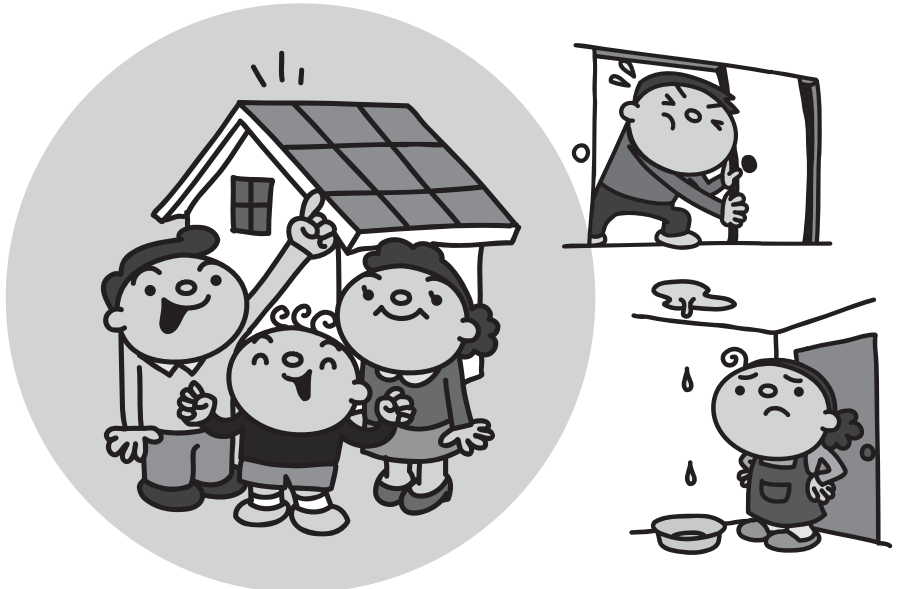


# 不満足度と症状で、リフォームの見極めをする

リフォームは、その目的や効果もさることながら、タイミングも重要な要素です。家族のライフスタイルの変化や設備の老朽化など、リフォーム時期は10年サイクルで訪れると考えられています。目先の改善を重視して、簡単な工事を繰り返していると、金額面で損をすることも…。これからのことを考え計画的に実施するのが理想です。まずは、左の表で、あなたの家の不満点を整理してみてください。



## 住まいの不満点をチェック!

当てはまるものをチェックして、あなたの住まいの症状を知りましょう! チェック数が多いほど、いろいろな所が気になって少々疲れているかも?

### 収納・間取り

- リビングが狭い
- 部屋数が足りなくて不便
- 使わない部屋を活用したい
- 収納が不足している
- 段差が多い
- 結露がひどい
- 床暖房にしたい
- フローリングにしたい
- 日当たりや風通しが悪い
- 汚れが気になる

### キッチン

- キッチンスペースが狭い
- シンクやコンロに汚れが目立ってきた
- シンクが狭くて食器を洗にくい
- コンロの調子が良くない
- 壁やタイル、天井の汚れが気になる
- 換気扇をつけても煙やにおいがこもることがある
- 食器洗い乾燥機が欲しい
- 家族と会話しにくい
- 収納が足りない
- 身長にあった調理台にしたい
- 暗くて冬は寒い

### 浴室・トイレ・洗面所

- シャワーの勢いを強くしたい
- お風呂の追い炊き機能が欲しい
- シャワーの温度調節がうまくいかない
- バスルームや洗面所の換気が悪い
- カビや古い汚れ、はがれが気になる
- 結露がひどい
- 広いバスタブにしたい
- バリアフリーにしたい

## ■リフォームの時期と費用の目安

工事の内容	症状	リフォーム時期	費用
壁紙の張替	継ぎ目のめくれ 汚れ、キズなど	5~10年	1000~2000円/m <sup>2</sup>
キッチンの壁/ 床の張替	壁のひび/クロスのめくれ フローリング表層のめくれ 踏むとペコペコしてきたら	10~15年	20万~100万円
ユニットバス の交換	継ぎ目にサビ	10~15年	60万~300万円

「技のリフォーム」は、地域に密着している優良総合建設企業が協業し、経験豊かな『技』を共有することによってお客様の多様なニーズにお応えします。

特に豊富な技術者により難易度の高い『リフォーム』工事を得意とし、信頼できる安全性、満足できる品質基準、納得できる価格を提供しています。

### 高品質

- 1級建築技術者 90名
- 2級建築技術者 32名
- 1級土木技術者 44名
- 2級土木技術者 46名

### コストダウン

企業連携によるスケールメリット等

### 地域に根ざした安心感

各地優良企業の連携

「技のリフォーム」は、難しいリフォームを得意とする『人』のお役に立てる建設企業です。リフォームは、技のリフォームへご用命ください。



技のリフォーム

まずは現状の把握から。不満点を家族で話し合う。

自分の家がリフォーム時期だと感じたら、家族みんなで不満点や問題点について話し合ってみてください。家は家族全員でつかうものですから、一人ひとりの意見が重要です。ここで大切なことは「どうしたら快適にできるか」ということよりも「何が不便/問題なのか」をしっかりと把握することです。ひとくちにリフォームといっても、その目的、内容は多岐に渡ります。今ある知識の中でリフォーム内容を決めてしまったり、プロの担当者に現状を伝えて具体的な解決策を提案してもらい、その中から納得のいくものを選ぶ方が得策です。

仮に、不満点が整理されていないと、依頼される業者もどこに重点を置いて設計すべきか迷ってしまう上、せっかくお金をかけてもあと後悔することになりかねません。

もちろん、自分で知っている情報や理想のイメージを具体的に、かつ家の図面や仕様書を用いて客観的に伝えることも大切です。業者がアイデアを出しやすくなり、イメージの食い違いによるトラブルを回避できます。

### リフォームで失敗しないために

- 住まいの現状をしっかりと把握する
- 不便な点を明確にする
- 家族全員の意見を聞く場をもつ

小さな工事を繰り返すより、まとめてリフォームする方がお得

リフォームは、既存の建物を壊してつくり直す作業です。ゼロからつくる新築に比べ、壊す分のお金と時間が必要です。そのため、小さな工事を繰り返すより、まとめて工事でできれば効率がよく、割安にもなります。予算を考えて、緊急性の高いところ、そうでないところなど優先順位をつけて、見積もりを確認しましょう。

建て替えか?リフォームか? どちらがいいかは千差万別

例えば、同じ築30年の家でも、しっかりとした構造で普段の手入れが行き届いていれば、リフォームでも十分快適に過ごせます。しかし、土台の腐食が激しいなど大掛かりな工事が必要になる場合は、建て替えと同じくらいの費用がかかり、リフォームには不向きと言えます。まずは、専門の業者から提案と見積もりをしてもらうことから検討してください。

### 建て替えを考えたほうが良いケース

- 工事金額が建て替えの80%以上
- リフォームでは満足できる間取りプランを実現できない
- 土台部分に大掛かりな工事が必要
- 地盤や建物の構造面に問題あり